

あおぞら

2025年7月 No.105

豊かに、楽しく、美しく過ごしていただくために～平成元年創立



シニアグランドホーム
ブルーメンハイム・トーホー



5/5 は端午の節句、こどもの日です。

その起源は春秋戦国時代の「屈原（くつげん）」という政治家を供養するためのお祭りだと言われています。

屈原は国王の側近で人望も厚かったのですが、陰謀により国から追放されてしまいます。そんな屈原は



国の行く末を嘆き、川に身を投げてしまったのです。国民たちは彼を供養するために5月5日を祭りの日とし、それが徐々に病気や災厄を避ける行事となりました。これが日本にも伝わり『端午の節句』になったといわれています。

そんな端午の節句は、端午の日を象徴する「菖蒲（しょうぶ）」の花が、武士の大事な武器である「剣」の形に似ていることや、「尚

武（しょうぶ・・・武道を重んじること）」と同じ読みであることから、だんだんと「男の子のお祝い」になっていきました。

鎧や兜は「敵の攻撃から身を守る」ものであることから、「災いから身を守る」という意味が込められています。もともとは鎌倉時代の武家社会において、神社に鎧や兜を奉納することで安全を祈願する風習があり、江戸時代になるとそれを庶民が真似するようになったことで様々な五月人形を飾る風習になったといわれています。

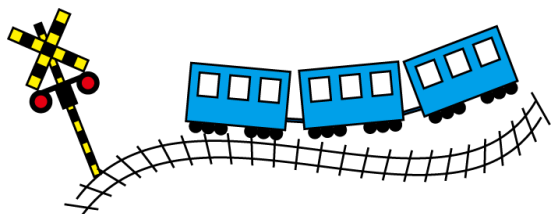


ようこそ鉄道模型ジオラマの世界へ



5月13、14日。工房尾崎様をお招きし、ジオラマカフェが行われました。

手作りとは思えないほど精巧な作りの模型は圧巻でした。鉄道の運転会も行われ、皆、童心にかえって楽しんでいました。



～ヴィオラ演奏会～

5/27、ヴィオラの演奏会が行われました。

落ち着いた音色で奏でられた音楽は、郷愁を誘う素晴らしいものでした。



* スコップ三味線 *

6/19、「スコーップフラ」というフラダンスの団体さんが慰問に見えました。今回披露して下さったのは“スコップ三味線”。津軽三味線のような力強い音で、とても賑やかなひとときとなりました。



☆☆七夕☆☆

7/7は七夕です。日本の五節句の一つで「七夕＝しちせき」とも読みます。

七夕といえば織姫と彦星、そして短冊に願い事を書いて様々な飾りとともに笹に吊るしますね。今回は飾りの種類とそれぞれがもつ意味をいくつかご紹介したいと思います。意味がわかると願う気持ちがより強くなりそうな気がしますね。



* 折り鶴 (千羽鶴) : 「長生きできるように」

* 星飾り : 「星のある天まで願いが届くように」

* スイカ : 「豊作であるように」

* 菱飾り (輪つなぎ) : 星が連なる天の川のこと。“連なる” から「人とのつながりや夢が続いていくことを願う」

* 三角つなぎ : 「織姫のように裁縫が上達しますように」

* 吹き流し : 織姫に供えた織り糸を表している。織姫が神様の衣を織っ

ていたことから「織物の上達」という意味が込められている。

＊投網（綱飾り）：漁業の網を表している。魚がたくさんとれるように大漁を祈願するという意味が込められている。

＊巾着（財布）：折り紙で財布や巾着を折って飾る。金運アップの意味が込められている。

＊神衣・紙衣（かみこ）：紙で作られた人形や着物を飾ったもの。「裁縫の上達」や「着るものに困らないように」という意味が込められている。

＊提灯：「心を照らして明るく」という意味。

＊くずかご：「整理整頓」「儉約の心を育む」という意味が込められている。



⚠ CAUTION ⚠ CAUTION ⚠

気温も高くなり、食中毒が心配される時期です。

入居者様に差し入れ等行う際は、保存状態をよくご確認のうえ召し上がっていただくようお願いいたします。

特に賞味期限が近い物はなるべくその場で召し上がっていただき、残ったものはお持ち帰りにご協力ください。

よろしくお願いいたします。



フォローお待ちしております！！



発行年月日：令和7年7月吉日
(年間随時発行)

発行責任者：岩崎 理
発行所：シニアグランドホーム
ブルーメンハイム・トーホー
所在地：〒379-2301
群馬県太田市藪塚町 3446-1
Tel 0277-78-7551
Fax 0277-78-7556
編集者： あおぞら編集委員会

～ 編集後記 ～

新緑の清々しさを楽しむのも束の間、湿気を纏った暑い空気が早くも到来しました。米の価格がなかなか下がりず物価も気温も上がるばかり・・・今年の夏はどこまで暑くなってしまうのか、なんてことは考えず、まずはよく食べてしっかり眠りましょう。エアコンを有効活用して水分・塩分補給も忘れずに！お祭りや花火大会、川遊びやバーベキューなど、夏ならではのイベントにおでかけするのも楽しそうですね♪

(あおぞら編集委員 関)